



ふくち基弘

県政だよりvol.84

INDEX

- 1兆1440億円の一般会計当初予算等が上程
- アフターコロナを見据えた政策とは？
- インターン生の受け入れが始まりました！

<http://ameblo.jp/fukuchi-motohiro/>

連絡先：ふくち基弘事務所
 広島県広島市西区己斐上2-36-7
 電話/FAX 082-271-5369

1兆1440億円の一般会計当初予算等が上程

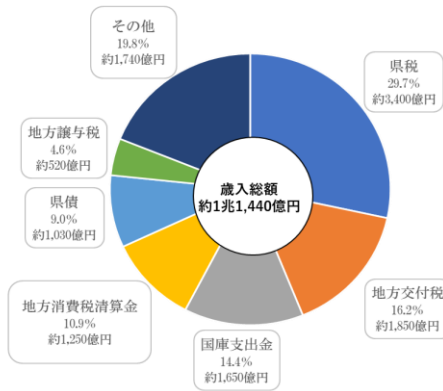
令和4年度の一般会計当初予算等が、2月15日開会の広島県議会2月定例会にて上程されました。1兆1000万円強の過去最大規模となった令和4年度予算は、この後設置される予算特別委員会において、集中的に審査が行われます。

令和4年度 一般会計歳入・歳出総額 1兆1,440億2,000万円

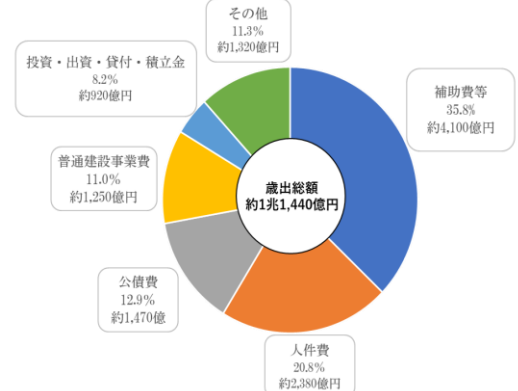
2月15日に広島県議会2月定例会が開会し、一般会計総額1兆1,440億2,000万円、特別会計5,394億円、企業会計716億円の令和4年度当初予算案等が上程されました。国の補正予算を活用した令和3年度補正予算と一体的に予算編成しております。

令和4年度においては、引き続き新型コロナ対応や豪雨災害への対応に最優先で取り組んで参ります。

令和4年度県歳入の構成



令和4年度県歳出の構成



重点施策への集中的な取り組み（主要事業）

- それぞれのライフスタイルの実現（県民の挑戦を後押しする施策・適散、適集な地域づくり） **1,094億円**
- 新型コロナウイルス感染症への対応（感染拡大防止対策・医療提供体制・事業継続と雇用維持） **926億円**
- 構造的な課題への対応（適散、適集社会の実現・気象災害への対応・デジタル化への対応） **849億円**
- アフターコロナを見据えた社会・経済の発展的回復（社会の修復と発展・経済の回復） **304億円**

MOTOHIRO FUKUCHI

郵便はがき

〒733-8790

広島市西区己斐上2-36-7

広島県議会議員 ふくち基弘事務所

差出有効期間
令和3年5月
31日まで



料金を取付人郵便

今回の県政だよりは、私たちインターン生が、市民の皆様に関心を持って頂きたいという一心のもと、話し合いや推敲を重ね作成したものとなっております。

右記にあります、ハガキは県政だよりを読んでくださる方々に意見を頂きたく、本号も添付いたしました。お気軽に意見をお寄せ頂ければと思います。

普段の県政だよりと比べ、多少読みにくいものとなっているかもしれませんが、少しでも県政に対して関心を持って頂ければ幸いです。

インターン生一同

差し支えなければご記入下さい。

お名前
 (男 ・ 女)

ご住所

電話番号

個人情報、広島県議会議員ふくち基弘の政務調査活動以外には使用しません。

アフターコロナを見据えた政策とは？

県経済をけん引する企業の育成・集積を目指す取り組み！

コロナによって県経済に深刻な損害を生み出してしまったという反省を生かし、今回の予算案には、アフターコロナを見据え県経済をけん引する企業の育成・集積を目的とした金額が計上されています。その内訳は以下の通りです。

- ①プッシュ型による新事業展開等支援事業 2億8000万円
- ②中小企業イノベーション促進支援事業 1億3500万円

「新たな生活様式」への対応、アフターコロナを見据えた新たな業態への転換！

これら2つの支援事業によって、今後の県経済の担い手となる企業を創出することが可能となります。苦境に立たされている県経済を発展させていくべく、今後これらの事業をもとに新たな企業を集積することができるよう、県政として推進して参ります。

「仕事と家庭の両立」にさらなる追い風！

2015年において、女性の就職率は7割前後と、男性に対して低い傾向にあります。そこで女性活躍推進担当者向け研修会の開催など、2025年までに県内の女性の就業率8割超過達成を目標に就業中の女性や県内企業に対する支援を実施する予定です。また、男性の育児休暇の取得を促進する活動にも力を入れています。以上の支援に、4千8百万円を投資し、仕事と家庭の両立を促進しています。

インターン生の受け入れが始まりました！

少しだけ私たちインターン生のことを紹介させていただきます！！

土井光流 広島修道大学1年

私たちのことを温かく受け入れて下さった福知先生には、本当に感謝の気持ちで一杯です。

短い活動期間ではありますが、今回の活動を通して、私個人が社会で求められる人材となることができるよう、精一杯頑張っ参ります。

平本椋子 安田女子大学1年

今回のインターンシップを通して、社会に必要なマナーや社会生活の構成源である政治の知識を積極的に学んでいきたいと思ひます。多くの方とのコミュニケーションを大切に活動して参ります。

有意義な経験となるよう、精一杯頑張ります。

鈴木昂祐 広島市立大学1年

議員インターンシップでは学校で多く学べない、リアルタイムで起きている問題に触れることができます。たくさんの経験を積み重ねた上で、社会人の仲間入りをしたいと思ひています。

MOTOHIRO FUKUCHI

インターン生が本気で考えたアンケート内容！

問：不安の多いご時世だからこそ、県政に下記の項目を求める！

- 補助金の追加
- 医療負担の軽減
- 教育・子育ての支援
- 防災・減災対策の強化
- 経済振興対策
- 雇用・労働問題
- 障がい者福祉の向上
- 農林水産業振興
- 中山間地域活性化
- その他 ()

県政に関して、ご自由に意見添えをして頂きたいです。

県政だよりを書いてみて

私たちの生活に大いに関わっている県政。しかしながら県政に関して関心を持っているという人が少ないというのは、大きな課題であると感じています。今回、少しでも県政について興味を持って頂きたいという一心でこの県政だよりを作成させて頂きました。

また私たちインターン生は、福知先生のもとで約2か月間、県政について学ぶ予定となっております。この活動を通して学んだことを元に、今後私たち自身が広島県のみならず日本を引っ張っていくことができる人材となれるよう精一杯努力して参ります。

最後まで読んで下さりありがとうございました。

インターン生一同